

防災道の駅「朝霧高原」機能強化方策検討会 (結果概要)

令和6年1月29日

静岡県、富士宮市、静岡県警察本部、(株)富士山および国土交通省中部地方整備局の5者は、令和6年1月29日に防災道の駅「朝霧高原」機能強化方策検討会において、以下を確認した。

■防災道の駅「朝霧高原」における防災機能の強化方策について

- ・ 防災倉庫等の広域防災拠点としての対応が必要な機能、施設について設計状況等の進捗を報告した
- ・ B C P の取組において、防災訓練の実施状況と当日の課題について確認した
- ・ 防災施設の平時利用における意見交換を行い、関係者間で引き続き協議、検討を行うことを確認した

■防災拠点自動車駐車場の開設訓練について

- ・ 防災拠点自動車駐車場の位置付けを確認した
- ・ 実運用の中で課題となりうる点について意見交換を行い、引き続き検討していくことを確認した

■AI カメラから得られる情報の紹介について

- ・ 満空状況や来訪地域等のデータ活用の可能性について紹介した
- ・ 道路管理者以外への情報提供について、引き続き検討を行うことを確認した

■インバウンドの「道の駅」に対するニーズについて

- ・ 海外旅行客を対象にしたWEB アンケート結果を報告した

以上